

「栄東地区学校配置検討委員会」に関する 住民説明会開催報告

札幌市教育委員会生涯学習部学校規模適正化担当課

開催概要

開催日時

令和4年12月10日(土) 10時00分～16時00分
令和4年12月11日(日) 10時00分～16時00分

会場

栄新和町内会館(札幌市東区北48条東10丁目3番8号)

来場者数

41人(2日間延べ)

開催内容

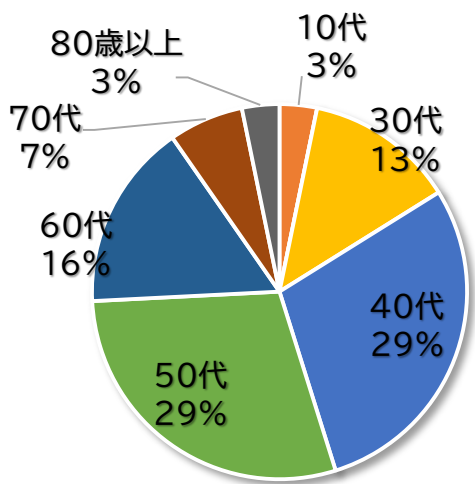
会場内にパネルを展示し、個別にご意見・ご質問をお伺いするオープンハウス型の住民説明会を開催しました。

会場の様子

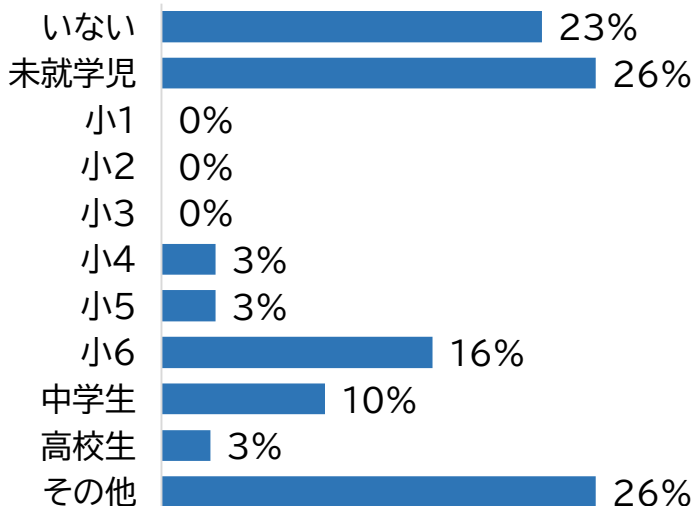


ご来場者アンケート集計結果

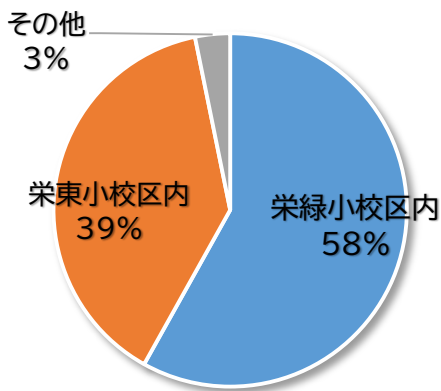
Q 年齢を教えてください



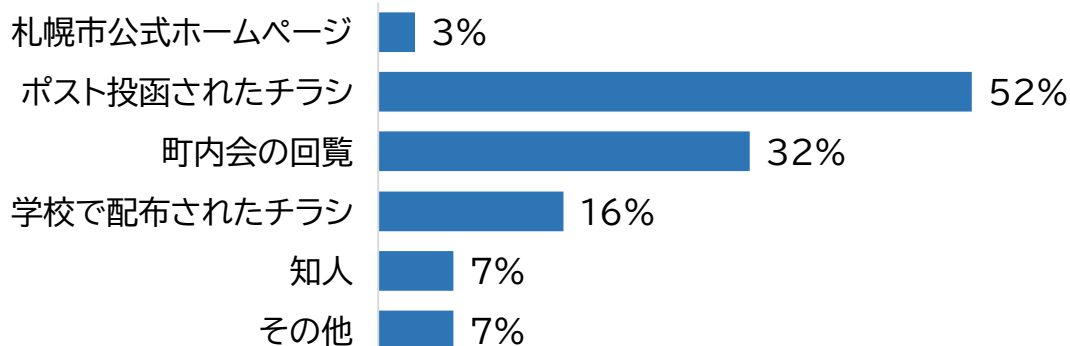
Q お子様の学年を教えてください
(複数回答可)



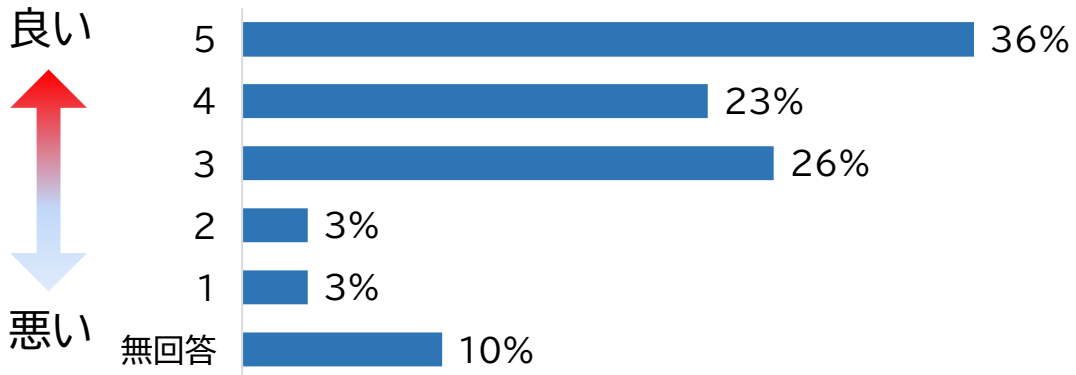
Q お住まいの地域を教えてください



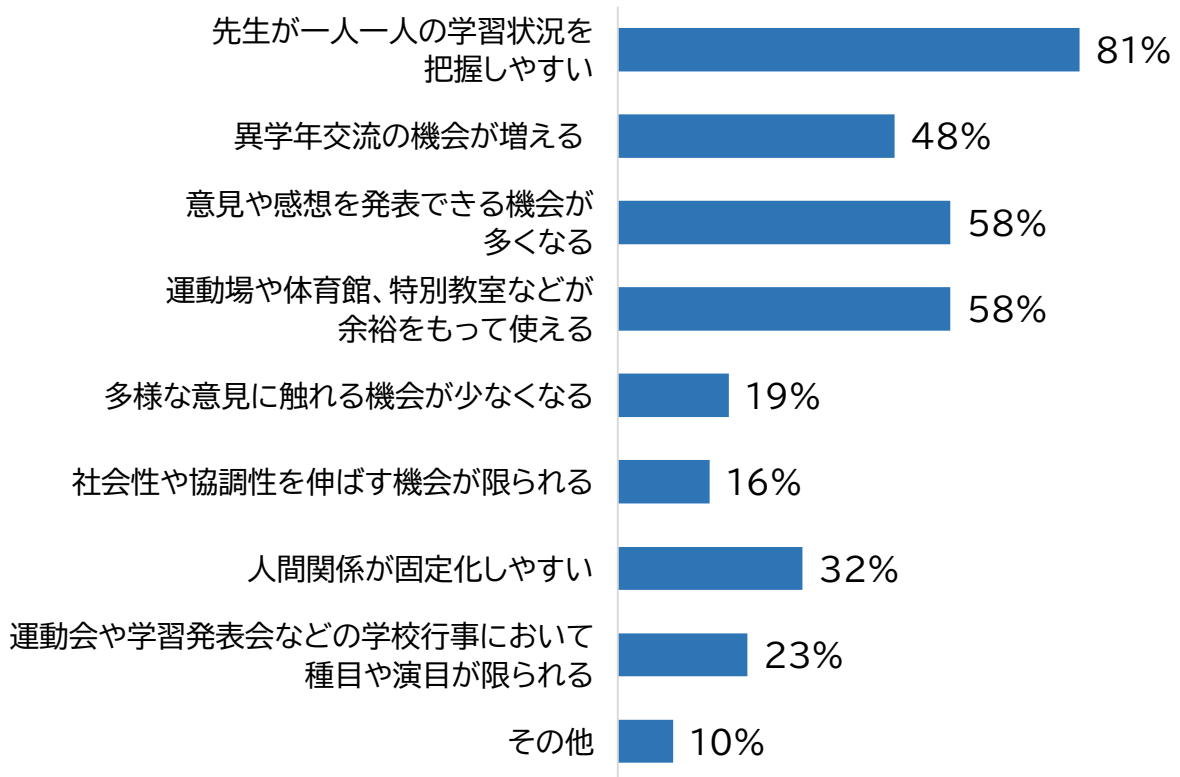
Q 今回の説明会を何で知りましたか(複数回答可)



Q 説明会の内容はどうでしたか(5段階評価)



Q 小規模校にどのようなイメージがありますか(複数回答可)



学校の統合や今回の説明会の内容についていただいた主なご意見

- 学校は地域にとってやはり中心となる存在。地域やPTAそして子ども達の意見もよく聞いて「統合ありき」としては進めず、色々な意見を聞き、じっくりと取り組んで行って欲しい。
- パネル展示や1対1の説明、理解しやすく勉強になった。統合案が一番良いと思うが、問題は通学距離が長くなること。特に北海道の冬場、いくら市街地といえど危険性は倍以上！（変質者も多い）集団登校にしても交通事故のリスクは大きい（内地でも過去例がいっぱい）。
- 登下校の遠さが不安要素だと思う。栄緑小の学区内から栄東小まで、低学年だと30分くらいかかるのではないか。
- 長年地域で学童保育をしている。小規模校は先生方と子どもの関係が密でとても良いと感じている。児童会館、ミニ児の規模が大きくなることは、子どもたちにとって本当に良くないと感じる。
- 子ども達や地域の未来について検討をする大切な機会だと思う。メリット・デメリットはそれぞれあるが、子どもが安全に楽しく学び、生活できる環境づくりを考えたい。栄緑小の環境は悪くないと思うので、とても悩むが、良い未来を考えていきたい。
- 心配していたことが全て聞けて来て良かった。学校までの距離が遠くなる心配などあり、メリットがあるのはわかるが、栄緑小の今の仲良しな環境で通わせたい気持ちがある。
- 不安な点を直接お話を伺えて、解消できて良かった。この後も、子ども達や地域の事を考えて検討を進めていくとのことだったので安心した。
- 栄緑小の区域の中でも栄北小の近くの家や百合が原地区については、栄東小ではなく、近い小学校に通えるよう区画整備してもらえると良いのかなと感じた。
- 通学時に大きな通りを越える必要が出てくる児童のために、押しボタン式の横断歩道の増設も検討して欲しい（琴似栄町通、北光線など）。児童会館とも連携した整備も重視したい。車で送迎する家族も増えてくると思うので、それに向けた整備、対策も必要と感じる。
- 学校の統合にすごく時間が掛かりすぎている感がある。
- 統合するのは少子化の流れから仕方ない。ただ、実施するなら、冬場の通学路の安全対策を徹底して欲しい。ここ数年、大雪で、立ち往生で動けない車を何台も見かけた。その近くを朝、子どもが往来すると思うと恐ろしい。対策として、マルチ除雪にしっかり対応してもらおうよう予算と人員を増やして欲しい。